

会議結果報告書

令和6年10月18日

会議の名称	令和6年度 第2回在宅医療・介護連携代表者会議及び認知症施策推進会議
開催日時	令和6年10月1日（火）13時30分～15時00分
開催場所	総合福祉センター
出席委員	岩崎委員、相原委員、宮本委員、正岡委員、瀧委員、根岸委員、崎田委員、森委員、木野委員、奥山委員、長内委員、澁谷委員、田中委員、當麻委員、佐藤委員、大原委員、土屋委員、生方委員、辻委員、宮川委員 (計20人)
欠席委員	芝原委員、西委員、藤島委員、丸山委員 (計4人)
議題	議事 (1) 令和6年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について 各ワーキンググループ進捗報告 (2) 朝霞地区医師会地域包括ケア支援室からの報告 朝霞地区4市の取組について
結果	審議内容の記録のとおり (傍聴者0人)
事務局	長寿応援課斉藤主幹、増田主査、水谷主事
審議内容の記録（審議経過、結論等）	
<p><第1部></p> <p>1 令和6年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について 各ワーキンググループより進捗の報告</p> <p>①在宅医療・介護の普及啓発グループ</p> <p>11月20日（水）市民向けの医療と介護の座談会を総合福祉センターで実施予定。事例をもとに医療サービスと介護サービスを利用し在宅生活を送る事例の説明と市民が気軽に質問などができるよう少人数に分かれての座談会を行う。訪問看護など他の委員の参加も必要であるため協力依頼を行った。</p> <p>②ACPの普及啓発グループ</p> <p>9月5日にZOOMでワーキングの打合せを行った。在宅療養を支援している支援者を対象に研修の開催を検討している。まずは支援者が自身の業務とACPが関連あることを意識することが必要。研修では意識づけ、気づきの機会としたい。</p>	

③医療・介護関係者連携促進グループ

第10回ケアカフェしきを10月9日（水）実施予定。

ワールドカフェ方式で、テーマ「お互いの役割やそれぞれの職種について知ろう」をテーマに地域包括ケアシステムの構築に向け、医療・介護関係者の連携促進、顔の見える関係づくりを目的とした交流の場

2 朝霞地区医師会地域包括ケア支援室からの報告

朝霞地区医師会地域包括ケア支援室の菅田氏より、朝霞地区4市の取組として、朝霞地区在宅緩和ケア推進事業の進捗や、急変時の対応の取組、MCSの普及啓発の進捗状況についての報告があった。

3 その他

認知症施策（事業の報告）

- ・ 9月21日認知症普及啓発事業実施報告
- ・ 「認知症の人も安心なお店・事業所」登録事業案内

〈次回日程〉

- ・ 第3回会議

令和7年1月頃

<第2部>

①在宅医療・介護の普及啓発グループ、②ACPの普及啓発グループ、③医療・介護関係者連携促進グループに分かれて今後の具体的な取組について協議を行った。

以上